



# テクニカル・メッセージ

## エンジンオイル量の日常点検実施のお願い ～規定量以下になる前に補充してください～

エンジンオイルが規定量より少ない状態でご使用された場合、**潤滑不良**や**オイルの劣化**により、エンジン内部の部品に深刻なダメージを与えてしまうことがあります。  
エンジンオイル量の日常点検を実施いただき、**エンジンオイルが規定量以下になる前に補充**しご使用いただけますようお願い致します。

### ■ 対象車両

トラック・バス全車

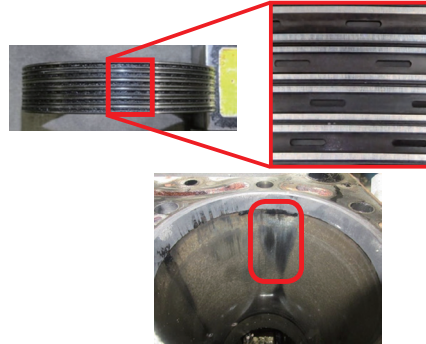
### ■ オイル量が少ない状態でのご使用による不具合事例

#### <潤滑不良による損傷事例>



ピストン・ライナの焼き付き

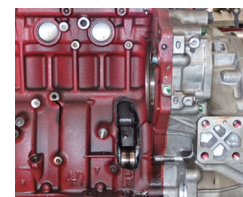
#### <劣化オイルによる損傷事例>



ピストンリング・ライナの摩耗



軸受けの腐食

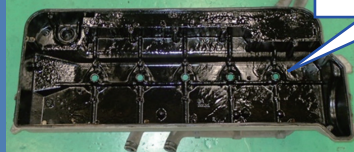


エンジンブロックの損傷

エンジンオイルが規定量以下で使用した場合、通常よりオイルへの熱影響が高く、オイルの劣化が促進され、かつオイルの清浄性能が発揮できず、潤滑部に予期せぬダメージが与えられます。

オイルが劣化した状態

ヘッドカバー内やエンジン内部に粘度の高いスラッジが堆積します。



### ■ レベルゲージでの確認：下記の適量範囲でご使用ください

車両の型式や年式によってレベルゲージのパターンが異なることがあります。

